

栃木国体 トライアスロン競技

秋田県代表選手選考大会と選考方法

秋田県トライアスロン協会

< 1. 対象選考会 >

秋田県トライアスロン協会 国体代表選考会（秋田県大潟村）

< 2. 実施時期 > 7月17日（日）

< 3. 選考方法 >

(1)国体代表選考会において、国体参加資格を満たしており、国体出場の意志がある選手の中で、男子1、2位、女子1、2位となった者を秋田県代表として「申込登録選手」の申請を行う。

さらに、男子3位、女子3位の選手を「予備登録選手」とする。予備登録選手は、申込登録選手に疾病、傷害などがあつた場合、国体（トライスロン競技）前日の競技説明会までに変更することができる。

なお、代表選考会と同日に全国大会（日本選手権等）が開催される場合は選考対象大会とする。この場合は選手は前もって協会に国体出場の意思表示をすることとする。

(2) 辞退者が出た場合、ロールダウン（繰り下げ）を行う。

(3)選考会が中止となった場合、またはなんらかの理由により上記大会で代表選手の選考ができなかった場合、秋田県トライアスロン協会理事会において、別途、選考方法を決定し、告知する。

< 4. 予選会参加資格 >

国民体育大会への参加を希望する者は、(財)日本スポーツ協会 HP の選手・監督の出場資格に定めるもののほか、次による。

(1) 選手は、都道府県大会等の実施以前に、2022年度の（公社）日本トライアスロン連合の会員登録手続きを完了した者とする。

< 重要事項 1 >

(財)日本スポーツ協会が定める国民体育大会参加資格・年齢基準の詳細等を必ず事前に理解し、申込みを行うこと

ウェブサイト <http://www.japan-sports.or.jp/kokutai/shikaku.html>

< 重要事項 2 >

「ふるさと選手制度」を活用して参加する者は、6月17日までに秋田県トライアスロン協会に対して申請を行い、承認を受けること。

※ふるさと選手制度使用確認・申請書 送付先

〒010-0851 秋田県秋田市手形字十七流 86-1 アリビオ手形 101

<栃木国体トライアスロン競技 秋田県代表選考会 実施要項>

プールでのスイムタイムトライアル後、会場を移動して、スイムタイムトップの選手からタイム差順にバイクコースを時差スタートする。バイク終了後はそのままランに移り、ランのフィニッシュ順を選考レースの順位とする。

開催日：令和 4 年 7 月 17 日 (日)

開催場所：(スイム) 潟上市：天王 B&G 海洋センター

(バイク+ラン) 大潟村：ソーラースポーツライン

競技内容：(スイム) タイムトライアル 1500m (短水路)

(バイク+ラン) バイク 40 km (5 km 8 周回)

ラン 10 km (2.5km 4 周回)

※World Triathlon 2022 競技規則 10.3 (WBGT impact on our races) に基づき、バイクスタート予定の 13 時時点において、大潟村の WBGT 指数が 30 を超えると予想される場合は、バイク+ランの距離を半分とし、スイムによるタイム差も半分にしてスタートする。(スイム受付開始時に判断：環境省熱中症予防情報サイトの予測数値を参照する)

申込方法：Google フォーム (7 月 9 日締切 定員 30 名)

日程

9：30~10:00	プール集合・受付
10：00~10：15	スイム ウォームアップ
10：20	スイム 1 組 スタート
10：50	スイム 2 組 スタート
11：20	スイム 3 組 スタート

計測終了後 各自、大潟村ソーラースポーツラインへ移動
バイクスタート前に車検を行う

準備完了後

スイムタイムトップの選手から時差スタート (目安 13 時)

フィニッシュ後、解散

競技規則

JTU 競技規則に準じて行われる。

※競技中の服装については、トライスーツを原則とする。事情により準備できない場合は、前日までに必ず申し出ること。なお、スイムでは競泳用水着の着用も可とするが、ウェットスーツの着用は認めない。

※乗降車ラインやバイクヘルメットのストラップなどの規則違反に対しては、15 秒のタイムペナルティを課す。トランジションエリアの付近にペナルティボックスを設けるため、ランの周回中に一時停止して、審判の指示に従うこと。

※バイクについては、ドラフティング禁止とするが、バイクおよびハンドルバーなどはドラフティング許可レース（エリート）に準じた JTU 競技規則に則るため、各自、JTU ルールブック第 90 条～第 94 条を確認の上、不明な点があれば事前に質問すること。バイクスタート前にルールに反していないか、審判が確認を行う。（ディスク・バトンホイールの使用は禁止、DH バーの形状も一部制限があります）

JTU ルールブック

https://archive.jtu.or.jp/jtu/pdf/rulebook_20190123.pdf

※参加にあたっては、体温・体調記録アプリ Global Safety を使用し、体調の変化がないことを確認すること。

体温・体調記録アプリ Global Safety

<https://www.gshc2020.com/>